



# 佐土原ロータリークラブ週報



ロータリーは  
分かちあいの心

2007-2008年度R1テーマ

【ロータリー理解月間】

会 長：梶田 與之助 幹 事：郡司 武俊  
 副 会 長：太田 忍 会報委員長：岩切 徳夫  
 会 計：垂水 敏雄  
 事 務 局：〒880-0211 宮崎市佐土原町下田島 11703-18  
 TEL：0985-62-7833 FAX：0985-62-7877  
 携 帯：090-9596-6114 吉野由里子  
 例 会 日：毎週水曜日  
 例 会 場：ハイビスカス ゴルフクラブ  
 TEL：0985-73-0109

第1009回 平成20年1月30日(水)

2月6日(水)・・・会員卓話「村岡博君」  
 2月13日(水)・・・フォーラム「世界理解月間にあたって」  
 2月20日(水)・・・ゲスト卓話

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. ロータリーソング
- 「手に手つないで」
3. 会 長 の 時 間
4. 幹 事 報 告
5. マルチプル・ポール・ハリス・フェロー・ピン贈呈式
- 6. 出 席 報 告
7. 委 員 会 報 告
8. ハッピーBOX 披露
9. フォーラム
10. 点 鐘

「蒼氓」とは「民、人民を指します。はるか異国の大地と格闘しながら新しい世界を切り開いた人々であることを歴史は教えます。くだんの施設が出来ると前から移民は始まっています。800人近くを乗せた最初の移民船「笠戸丸」が神戸を出て、新天地に着いたのは1908年(明治41年)のことでした。

今年は「ブラジル移民100年」の年です。送り出した神戸の建物は阪神大震災には耐えましたが、傷みは隠せず取り壊しか保存かでしばらく揺れました。神戸市が保存と決めて今年から改修工事を始めるということです。大震災の記憶と併せて移民の歴史を伝え続けて行きたいと思います。

RIでは毎年1月をロータリー理解推進月間に指定しています。これは対外的には、広報活動を通じて、対内的にはロータリー情報集会、討論セミナーを通じて推進するものです。会員の皆様にはロータリーについて知識と理解を一層深めてもらい、同時にロータリアン以外の一般市民にもロータリーの事を良く知ってもらうためのプログラムを実施する月間であります。ロータリアンがロータリーを理解するためには、例会に出席してクラブの仲間とともに活動するのが一番よい事だと思います。

しかし、クラブでさまざまな活動をする時、他のクラブや国際ロータリーの動きなどを知る必要が出てくるわけであります。そんな時役立てることが出来るのは、ロータリー雑誌(ロータリーの友)と言われております。佐土原RCとしては町の産業際のイベント時にロータリーのPRをしていることは皆様ご承知の通りでございます。

第1008回の記録 平成20年1月23日  
 ★会長の時間 梶田 與之助 君  
 皆様こんにちは。本日は第1008回の例会でございます。

平成7年1月17日、阪神大震災から13年。耐えた古い建物の一つに、昭和の初めに建設された旧国立市民収容所(のちに神戸移住センターと改称)があります。

これは神戸港から南米に移住する人達が出発する前に「最後の日本」を検査などで約1週間過ごした施設です。鉄筋コンクリート5階建て、戦前から戦後にかけて希望に胸を膨らませた約25万人をブラジルなどに送り出しました。

移民に混じって石川達三は約半年間ブラジルに渡っています。神戸に施設が出来て2年後のことです。帰国後体験を基に書いた小説「蒼氓」第一部はこの施設が舞台となっていて、出港までの移民家族の表情がこと細かく描かれています。今年も1月16日に芥川賞が発表されましたが、昭和10年にスタートした芥川賞第1回の受賞作品が「蒼氓」でした。

★ 幹事報告

郡司武俊 君

- 例会変更～なし
- クラブ運営委員会の夜間大学の日程が1月26日(土)18:30～に変更となりました。
- 2月の会員増強委員会夜間大学の日程・3月奉仕プロジェクト委員会の日程も担当者は計画をお願いします。

☆ 今月のセレモニー



♪誕生月の皆さん  
会長の隣から・・・村岡博君・正岡文郁君  
堀口英秋君  
おめでとうございます～♪

★ 委員会報告

20周年記念式典実行委員長 藤堂孝一 君

記念誌発行にあたり創立～5年間の「ガバナー公式訪問の記念写真」を探しています。協力をお願い致します。

★ 会員卓話

堀口英秋 君



「再生紙問題について」製紙メーカー偽装について、大手5社、準大手1社が発表する。日本製紙、王子製紙、大王製紙、北越製紙、中越製紙、三菱製紙、(市場の80%を占める)なぜ偽装かと言うと=コピー用紙は、グリーン購入法基準では、古紙100%白色度80%に定められているが、今回の発表では、いずれの会社も基準をクリアしていなかったことが判明した。

「環境問題への取り組み」地球環境を守らなければいけない。森林の伐採によって、自然環境が破壊する。(水害、災害又は地球温暖化への影響もある)そこで、グリーン購入法が平成13年4月1日より施行されたわけです。

国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律、グリーン購入法の第6条に定められた特定調達品目及び、判断基準を満たす商品です。(国などに何強を配慮した製品購入を義務付けたグリーン購入法)再生紙で言うならば=市場に出ているかのを回収して、再利用することで新しいパルプを必要としなくていいわけです。つまり森林を伐採しなくて済むことですから、環境の破壊につながらないということです。

「グリーン購入法の再生紙の基準(コピー用紙の場合)」古紙100%、白色度80%以上になっています。

今回発表では、いずれも下回っている。なぜ偽装が起こったかと言うと、メーカーからの回答は、①古紙100%にすると高い品質を確保するのが技術的に難しかったこと。②経費がかかる。コスト高になるという事です。当然コピーメーカー等はその対応に追われ、ホームページで謝罪とリサイクルペーパーの受注停止とそれに代わる対象商品を載せている。

お客様対応フリーダイヤルを開設し、この問題に対応しております。文具メーカーも対応が求められています。製紙メーカーから原紙を購入し、それをノート、ファイルその他の商品を生産し、再生紙を使用している表示をしている為、仕入れを停止した。

文具メーカー大手のコクヨでは、日本製紙製の再生紙を使ったノート、領収書などの文具の生産を中止した。(以下)ノート類330品目、領収書、履歴書などの紙製品、コピー用紙770品目～現実的に商品の提供をやめると利用者への影響が大きいとして購入者の了解を得た上で、在庫分については販売する。その後は、エコマークは表示しないで販売する。今後は、製紙メーカーの法令順守をお願いしたいものです。

～ MEMO ～

例会中は携帯電話の電源を切るか  
マナーモードにして下さい・・・

出席状況	第1004回	平成19年12月19日(水)	
会員数	30名(内免除2名)	欠席者数	5名
出席者数	25名	メイクアップ	0名
出席率	89.0%	修正出席率	89.0%

言動はこれに照らしてから

■ 四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか